

# 長野県オリエンテーリング協会報

## 2003年度 No.3

### 全日本リレー大会 男子長野県

#### 入賞まであと一步！ 新ルールに泣く

2003年11月23日 茨城県那珂町

#### 男子選手権

- |                 |               |
|-----------------|---------------|
| 1 茨城            | 3:15:02       |
| 2 愛知            | 3:15:23       |
| 3 東京            | 3:17:43       |
| 4 神奈川           | 3:23:00       |
| 5 宮城            | 3:30:19       |
| 6 東京2           | 3:33:36       |
| 7 長野            | 3:34:34       |
| (立花 聡 0:55:37)  |               |
| (元木 悟 0:52:04)  |               |
| (金田哲生 0:54:47)  |               |
| (薛孝太郎 0:52:06)  |               |
| 30 長野2          | 5:14:31 (繰上げ) |
| (丸山茂樹 1:09:46)  |               |
| (加々美健朗 1:13:23) |               |
| (鳥川秀司 1:32:44)  |               |
| (飯島邦彦 1:18:38)  |               |

#### 女子選手権

- |                 |         |
|-----------------|---------|
| 1 埼玉            | 2:54:08 |
| 2 東京            | 3:03:14 |
| 3 京都            | 3:07:35 |
| - 長野            | DISQ    |
| (蓬萊真子 1:04:22)  |         |
| (薛 収子 0:52:38)  |         |
| (元木友子 P1 )      |         |
| (上松佐知子 0:53:07) |         |

#### 男子シニア

- |                |         |
|----------------|---------|
| 1 埼玉           | 1:44:49 |
| 2 千葉           | 1:50:10 |
| 3 東京           | 1:53:36 |
| - 長野           |         |
| (須田 剛 0:42:51) |         |
| (木村佳司 0:43:19) |         |
| (矢島健一郎 P2 )    |         |

#### MIX

- |                 |              |
|-----------------|--------------|
| 1 紅萌会 MIX       | 2:14:11      |
| - 我が社は健全経営      | 2:28:07 (参考) |
| (高橋 美和 0:49:49) |              |
| (黒田 幹朗 0:35:27) |              |
| (出利葉理子 1:02:51) |              |
| 2 実質経営破綻        | 2:39:08      |
| (黒田幹朗 0:39:41)  |              |
| (石川 昌 0:53:24)  |              |
| (齋藤裕美 1:06:03)  |              |
| 3 WOODS B       | 3:05:45      |

#### M21

- |                |         |
|----------------|---------|
| 1 早大OC4年       | 2:32:30 |
| 2 新大OCA        | 2:32:39 |
| 3 東京工業大学A      | 2:36:49 |
| 11 みちのく最終兵器    | 3:29:37 |
| (盛田彰宏 1:05:34) |         |

(井上和茂 1:11:38)

(榎本幹太 1:12:25)



フィニッシュする長野県男子のアンカー「薛孝太郎」  
強豪ひしめく中、長野県は健闘した。

### 全日本リレー大会 監督講評

(丸山茂樹)

3年ぶり3度目の監督としての出場。やはり、僕にはこの役職がしっくりくるようだ。今回、自分個人はセレクションで落ちたので純粋に監督専任だが、その方がチーム全体に対する目は行き届く。そして例年以上に準備をして臨み、飯島団長以下チーム史上最強の選手団を構成できた。全体的な結果は必ずしも上々とはいかなかったが、そんなに簡単に下克上が達成できるほど世間は甘くない。来年以降に課題の残る結果となった。

以下、各チーム(選手権)の展開など。

#### ME(男子選手権)

立花 - 元木悟 - 金田 - 薛孝太郎

### 【監督の思惑】

例年通りエースを2走に配置。ここまでで上位に立てるかどうかが入賞への鍵となるが、今回はチーム史上初めて終盤も計算できる布陣を敷けたので、食らいつけば何とかかなるかもしれない。確実に1桁順位は狙えるチーム。

### 【レース展開】

1走立花が若干出遅れるが、さほど致命的ではない。エース元木は堅調なレース運びで実質ライバルとなる京都・北海道・宮城・静岡2あたりに次ぎ入賞ラインから3分ぐらいと十分狙える圏内に浮上。周囲が少しずつ脱落していく中、3走金田はビジュアルを6位で通過し、最終的には5位京都と3分弱の差、6位宮城と秒差で7位のゴール。アンカー・薛は宮城に引き離されるも京都を捉えるが、アンカーに加賀屋を擁する東京2に抜かれ惜しくも入賞ならずの7位となった。



男子選手権 1走・立花  
スタート前の緊張が伝わってくる。

### WE (女子選手権)

蓬萊 - 薛収子 - 元木友子 - 上松

### 【監督の思惑】

エース元木友子以外はいかんせんブランクが長いが、実績のある2・4走はまあ何とかやってくれるだろう。展開は1走の蓬萊がどの程度の遅れに抑えるかにかかってくる。4人そろえたチームはそうはいないだろうから、泥仕合の中抜け出す展開になれば、入賞も十分狙える。

### 【レース展開】

1走蓬萊がトップから20分近くの遅れと苦しい出だし。2走薛収子は堅調に走るも上位との差を詰めるには至らず、入賞は厳しい展開に。3走元木友子はエースらしくビジュアルまでは素晴らしい走りを披露するも上位との差は依然として縮まらず。更に、ゴール後に痛恨のペナ発覚。一応確認に行くが隣接ペナとあればどうしようもない。上松の結果を待たずして失格となってしまった。最終的なゴール順位も10位前後とあまり芳しいもので

はなかった。全般的に冴えないタイムで、3年連続の入賞はならなかった。

### MS (男子シニア)

須田 - 木村 - 矢島

### 【監督の思惑】

例年吹っ飛んでる須田がどのような走りをするかがポイント。また、オリエンテーリングを始めて3レース目となるアンカーの矢島がどのような走りをするのにも注目が集まる。計算できる選手は木村のみなので、順位よりも各人がどのようなレースをするかが目標。

### 【レース展開】

1走須田が過去最高と思えるタイムで木村につなぐ。42分と言うタイムはあの神奈川の杉山に次ぐ素晴らしいタイムだ。木村もさほど崩れることなく堅調にアンカーにタッチ。初リレー、初選手権、初e-カードと初物づくしの矢島には少々厳しかったか？結果ペナ2で終わってしまったが、これは来年に向けての糧としてほしい。



女子選手権を走った上松

### ME2 (男子選手権2軍)

丸山 - 加々美 - 鳥川 - 飯島

### 【監督の思惑】

そもそも水戸まで何をしに行くかなんていうまでもないこと。町に繰り出すかどうかは展開次第だが、一応レースもあることだし打ち上げの予定もあるのでおそらく部屋飲みになるだろう。一般クラスはゲストも含め最強のサポートメンバーをそろえているので期待は大きい。翌日がレースだなんて考えることのないような奮起を期

待したい。  
ちなみにレースはどういう展開になってもいいから、最後は団長の胸上げで締める。よって閉会式前には帰ってこれるように。

#### 【レース展開】

まずミーティング前に数人で軽く一杯。おかげでミーティングは絶好調。ミーティング終了後は、即部屋飲みに移行。黒田、木村のカナダ土産である高級ワインをこぼすという失態を犯す。どこからともなく追加されてくるビール。JPN を持ち込んでいなかったのは痛かったせめてもの救い。本館新館の往来が午後 11 時以降できないという予想外の制約により「ここで一旦お開き」っぽくはなってしまったのだが、残ったのは団長・監督・加々美・黒田に加え井上・盛田・榎本と言った最強のサポートメンバー。隣室の神奈川県からの苦情にめげることもなく、メガネについて熱く語るなど水戸の夜は更けていった。

なお余談だが、レース当日はスタート枠でこそ会心のプレイを披露したものの 1 走・2 走とも順調に遅れ早くもウム濃厚な展開に。そして 3 走鳥川も期待を裏切ることなく、めでたくウムスタートとなった。アンカー団長は 80 分とタイムと想定どおりでゴール、見事閉会式直前に団長の胸上げで締めるという当初の目標を達成した。

#### 【総括】

ま、総じて面白い大会だったと言うことです。何度も言っているように、大会なんてのはひとつのネタ。それをどう料理するかと言うのは、参加者の腕しだいなのです。



全員フィニッシュして、胸上げされる丸山監督

## 全日本リレー大会 長野県選手団の声

### 飯島邦彦（男子選手権 ME2-4 走）

全日本リレーお疲れ様でした。

監督も書いていましたが、本当に密度の濃い 3 日間で自分なぞはあまりの展開の早さについていけないことが度々でしたがとても楽しく過ごせました。

レースの方は、結果としてルール改定の割を食ってしまった一幕が残念ですが、皆さんとても素晴らしい走りをしていて観戦だけでも見応えたっぷりだったと思います。

やはり普段から走っておかないと駄目だなあ、と今回のレースで痛感したので、来年はもう少し体力アップさせてビジュアルを颯爽と走りたいものです。



目標の制限時間内に走り終えて、さわやか気分な飯島団長

### 鳥川秀司（男子選手権 ME2-3 走）

昨年に引き続き、エリートコースを走りましたが、スタミナ不足で、満足なレースができず、残念でした。夏の頃より 5 Kg ほど、ウエイトを落として望みましたが、トレーニングしてないとダメですね。来年はシニアに突入です。来年はシニアもセレクションですかね。楽しみです。

長野県としては最強チームで望んだ大会でしたが、入賞はできず、残念でした。ルールに泣いた形ですね。しかし、確実にレベルアップしてますし、上位との距離が掴めた、という意味で収穫はあったと思います。

最後に裏方で準備をしてくれた丸山君・飯島君ありがとうございました。また、来年にむけて頑張りましょう。

### 加々美健朗（男子選手権 ME2-2 走）

全日本リレーが遠い昔のように感じますが、とても楽しい 2 日間を過ごすことが出来ました。

行き帰りと同乗させていただいた須田さん、及び団長の飯島君、また監督の丸山には特にお世話になりました。そして、参加されたみなさんお疲れ様でした。また、来年が楽しみです。

みんなの全日本リレーのメールの中でも、金田君の気合の入ったメールが印象的で、僕もこのままでは悔しいので、何とか少しでもスピード、体力を取り戻せるよう、こつこつやっています。

### 黒田幹朗（一般 Mix）

今回はちょっと残念なところもありましたけど、チームのレベルが高くなってるのが確実に感じられました。来年の全日本リレーが楽しみです。選手団の雰囲気は相変わらず楽しくて、大満足の 3 日間でした。丸山監督・飯島団長をはじめ他の方々、いろいろとありがとうございました。



Mix クラスでメダルを獲得した黒田  
彼はこの日3回走った。

#### 金田哲生（男子選手権 ME1-3 走）

長野県の皆様、そして井上君をはじめとする丸山軍団の皆様、全日本リレーではいろいろとありがとうございました。今回の全日本リレーは、選手として、そして観戦者として、とても緊張しそして興奮できる大会でした。

個人的にはMEで入賞ができなくて残念でしたが、実は全日本リレーで表彰台に立つことは自分にとっては人生の目標でした。したがって、あまりあっさり目標を達成してしまうよりも、楽しみを来年以降にとっておいただけ、と考えればこのような結果でも良かったかな、と思います。

来年以降、自分としては毎年長野県のMEで走ろうとは思っておりません。走れるとも思っておりません。何を言いたいかと申しますと、長野県は自分ごときがあたりまえのようにMEで出走できるような県であって欲しくないということです。

セレクションレースでは自分が落ちて構いません。ただし、厳しいセレクションレースを勝ち抜いた暁には、入賞をねらえる4人がそこにいる！と言ったような長野県であればいいな、と思います。

#### 薛収子（女子選手権 WE-2 走）

全日本リレーお疲れ様でした。こども連れのため、皆様にいるいろいろお世話になり、ありがとうございました。

レースの方は、走れない分ミスしない。というコンセプトを徹底できずまいちどころかいまに、くらいでしたが、そこそこ役割は果たせたかな、というところでしょうか。と、自己完結せず、もう少し気持ちよく走れるようになりたいなと思います。

こどもたちは放牧状態だったとはいえ、どっちつかずで、皆さんの応援やら、中間通過の把握やら、うまくかわれなかったことは仕方ないとはいえ残念ですが、前日の夜も含め、楽しい時間を過ごすことができました。

第1回大会から静岡、北海道、京都、長野といろいろなチームを渡り歩いてきましたが、しばらく長野に腰を落ち着けることになりそうです。来年はリベンジですね。がんばりましょう。

#### 木村（男子シニア MS-2 走）

MSは今までになく3人の巡航速度が揃ったレース展開でした。須田、木村、矢島とも45分程度でコースを回っています。矢島くんがP2となってしまいましたが木村のほうで、いまひとつ事前にリレー競技の説明ができていなかったため、コントロールの確認がうまくできなくてP2となってしまいました。

矢島くんはオリエンテーリング競技自体が2回目でしたが実際走る距離に換算すると10分/kmの速度で走っています。

今回のコースは難易度的にそれほど難しいわけではありませんがそれほど簡単なコースでもありませんでした。正直なかなか大したものだと思っています。またぜひ参加いただきたいと思います。

私はというと一箇所パラレルエラーを犯して沈んでしまいました。体力的な好調さが幸いして、後半の地図読みが雑になりはじめだんだん抑えが利かなくなり、最終コントロールにて久しぶりに大きなミスをしてしまいました。うーむ。修行が足りんの。武蔵。

MEクラスとWEクラスも、かなり競い合える展開でした。男子は過去2番目の成績でした。旧ルールですと6位入賞だったのですが、今回は残念。

最後は飯島団長の予告フィニッシュもあってそれぞれ見せ場があったように思えます。

来年は埼玉。ぜひまた参加しましょう。

#### 来年の全日本リレーは埼玉県

来年度の全日本リレーは埼玉県の森林公園で開催されます。長野県から近い場所での開催ですので多くの皆さん、参加してください。

開催時期は2005年1月9日が予定されているそうです。

今年の全日本リレーは丸山監督色に染まった長野県選手団でしたが、2005年1月9日は、丸山くんは消防団の出初式にあたるという話で参加不能になります。そこで来年は新監督が代行？いや就任？することになります。



今年、長野より初出場の矢島

## JOA 理事会報告(1)

以下の JOA 理事会報告は JOA 理事の村越氏がメールマガジンの形で配信したものです。内容は簡潔ですが、全体の流れが見渡せるような報告になっています。

平成 16 年度東日本大会、愛知にて開催の方向で  
全日本リレー WE、3 人制への検討始まる  
選手登録料 2000 円、承認  
JOA 財務委員会の設置  
2005 年への選手強化本格的に始動  
JOA 理事会構成メンバー

11 月 30 日に行われた JOA 理事会での内容を中心に  
お知らせしています。

平成 16 年度東日本大会、愛知にて開催の方向で  
九州地区の西日本大会辞退に続いて、東日本大会開催予定  
であった富山県が辞退した。これにより平成 16 年度は東西両  
大会ともに非開催が懸念されていた。11 月になって、来年 1  
1 月 7 日に世界選手権のプレイベントの一つとして下山村で  
大会を計画していた愛知県協会が、この大会を東日本として行  
うことを、条件付で JOA に提案した。これを受けた先般の JOA  
理事会で、基本的にはこの提案を受け入れ、平成 16 年の  
東日本を愛知で開催する方向で検討することが決まった。条件  
については競技専門委員会が愛知県協会と交渉の上決定する。  
これにより、心配された東西両大会なしという事態は避けられ  
る見通しになった。詳細と正式な決定は 3 月になる見込み。

### <ワンポイント知識>

東西全日本および全日本リレーは JOA の主催大会であり、  
その開催地はおよそ 5 年ほどさきまで地域ブロック単位(たと  
えば、関東、東海、)で決定している。地域ブロック内で予定  
されている県での開催が不可能な場合、同一ブロック内で調整  
を図ったり、他ブロックに開催が移行することがある。

### 全日本リレー WE、3 人制への検討始まる

全国的に層の薄い女子の場合、2 人や 3 人なら集められて  
も 4 人の選手を穴なくそろえることのできる都道府県はほと  
んどない。4 人目は初心者も同然という県すらある状況だ。こ  
うした状況は競技者にとっても、見ているものにとっても好ま  
しくない。今年の埼玉のように 1 チームが圧倒的な力で走って  
しまっただけでは、周囲はおろか当該県ですらモチベーションを低  
下させる。こうした事情から、女子選手有志から、女子リレー  
3 人制の提案が JOA 理事各位に対してなされた。それを受け  
た JOA 理事会では、全日本リレー女子 3 人制への検討を競技  
専門委員会で行うことに決めた。同委員会の答申は 6 月の理事  
会・総会に提出される見込みで、早ければ来年度から女子 3 人  
制への移行もありえる。

世界選手権ではすでに今年スイスでの大会より男女とも 3  
人制への移行が行われている。3 人制への移行は男子も含めて  
議論される見込みである。

### 競技者登録料 2000 円、承認

6 月の JOA 総会で基本線では承認されていた競技者登録料  
の変更に伴う詳細が理事会で決定された。これによると、登録  
料は年間 2000 円に値上げされるが、学生は 1000 円、高  
校生以下の生徒は 500 円となる。

これまでの登録料 300 円に比較すると大幅な値上げであ  
るが、登録競技者の中にも 300 円は安すぎるという声もあ  
ったことは事実である。オリエンテーリングの普及発展には組織  
維持が欠かせない。大きなスポンサーのない JOA では、その  
資金は基本的には都道府県協会からの会費と競技者登録など  
の基本収入に頼らざるを得ない。これらが効果的に使われてい  
るかどうかの検証は必要だが、組織運営へのオリエンティアの  
積極的な関与という視点も登録料値上げの議論に際しては忘  
れてならない視点だ。また、登録者の公認大会参加にあたって  
は、公認料分の参加費低減などを主催者に指示するなどの措置  
も取られる見込み。

値上げに見合った情報提供なども、同時に考慮していく必  
要があるだろう。

### 財務委員会の設置

JOA 設立から 10 年以上にわたり JOA を財政的に支援し  
てきた森永乳業がスポンサーから撤退し、JOA は今財政的に  
も厳しい状況にある。この状況の打開策を検討するため、財務  
委員会の設立が決定された。準備委員長的な立場に理事の船橋  
昭一氏が就任し、3 月までに財源確立等の方策について基本的  
な方向性を検討する。

### <ワンポイント知識>

JOA には現在、競技専門(森田輝雄)、普及教育(村越  
真)、選手強化特別(古賀珪一)、トレイ 0 専門(小山太郎)、  
スキー 0 専門(武石雄市)、の各委員会が活動を行っている。

### 2005 年への選手強化本格的に始動

2005 年の世界選手権に向けての選手強化計画が理事会に  
提出され、承認された。この計画によれば、現在男女 11 名の  
強化選手があり、本年末に若干名の追加等があり、2004 年  
11 月以降の絞込みを経て、2005 年自国開催の選手が選考  
される。

今後の主要な計画は、本年 12 月の強化合宿、2004 年  
5 月の選考会(2004 年 9 月にスウェーデンで行われる世界  
選手権への)などがある。現在の強化選手は以下のとおり。

男子選手：山口大助、村越真、鹿島田浩二、高橋善徳、紺野  
俊介、円井基史、加藤弘之、小泉成行、許田重治、佐々木良宣、  
柳下大、

女子選手：田島利佳、宮内佐季子、落合志保子、塩田美佐、  
渡辺円香、齋藤早生、志村直子、元木友子、加納尚子、皆川美  
紀子、番場洋子

### 理事会構成メンバー

会長：小野清子、副会長：伊藤牧夫、長谷川純三

理事：古賀珪一、青木弘、奈良昌一、田鍋秀幸、村越真(以  
上学識経験)、信原靖(北海道・東北)、原田錦悟(北  
関東)、船橋昭一(南関東)、元木悟(甲信越)、森  
田輝雄(北陸)、小野盛光(東海)、尾上俊雄(近畿)、  
佐藤忠彦(中四)、神谷晴夫(九州)

### <ワンポイント知識>

JOA には意思決定機関として総会と理事会がある。多くの  
重要な案件は両会議を通して、JOA の事業として実施され  
る。ただし総会は年 2 回、理事会は年 3 回(通常、6 月、12  
月、3 月)しかなく、迅速な意思決定の障害となっていた。そ  
れを補うために事業推進会議が設置され、理事会への案件提案  
や事業に伴う問題の解決にあたっている。

## JOA 理事会報告(2)

以下は JOA 理事の船橋昭一氏が作成しその内容を一部修正し  
たものです。事務連絡の報告ですが、内容的には村越氏作成の  
ものより詳細になっています。

### JOA 第 46 回理事会報告

期日 平成 15 年 11 月 30 日 13 時-17 時

場所 岸記念体育館 401 会議室

出席者 伊藤副会長、長谷川副会長、古賀専務理事代行

理事：田辺、青木、村越、佐藤、尾上、小野、森田、

元木、原田、信原、船橋

委任状：3 名

(理事会は 2/3 以上の出席で定足数 12 名、出席 14  
名で理事会成立)

#### 1 伊藤副会長挨拶

・会長が所用のため、出席かなわず。

・JOA の困窮の解決に力を貸してほしい。

・国際的な活躍を期待して、WOC2005 と WG 2009 滋賀につ  
いて JOA を挙げて応援をしたい。

- 2 定款に基づき議長に伊藤副会長を指名
- ・出席理事 14 名並びに委任 3 名をもって理事会成立を確認
  - ・議事に先立ち、オブザーバーとして、選手強化特別委員会委員藤井氏同席を了承
  - ・議事録署名人として、信原、佐藤理事を議長より指名
  - ・第 45 回理事会議事録確認要請に対して、議事録回覧によりこれを了承（配布せず）
  - ・原田理事より全日本リレーオリエンテーリング大会終了への謝意表明あり。
  - ・質問（1）「理事会への議題の上げ方について」質問あり。  
議長回答：会長から打診後事務局で作製または理事から事務局に提出後調整
  - ・質問（2）「事業推進会議のあり方について」質問あり。  
議長回答：この会議は大野前会長の発議で発足、進行基金を主として扱った。提案議題は「協会御中」で事務局に送付がよい。

### 3 議案 1

平成 16 年度事業計画および収支予算編成について古賀専務理事代行より説明があり、1 号議案について検討を行った。下記の補足事項を含め議案内容を審議し、了承された。

#### 「1 国内競技会」

- ・平成 16 年度東日本開催は富山県が辞退、代わりに愛知県で開催を了承。開催方法については競技専門委員会で検討を行うことになった。  
開催予定日 平成 16 年 11 月 7 日(日)愛知県下山村（WOC2005 プレ大会 WRE 併設）
- ・第 25 回西日本大会（平成 16 年度）は開催不能
- ・第 13 回全日本リレー選手権大会（平成 16 年度）は埼玉で開催予定である。北海道協会がスキー0の公認大会を平成 17 年 1 月に開催を企画中であることにより埼玉県と北海道で調整が必要との意見あり。

#### 「2 国際競技会」

- ・追加 b. WOC2005 支援事業を継続する。

#### 「3 海外競技会・会議への役員・選手派遣事業」

- ・追加 6 スキー0 世界選手権（3/6-3/12）フィンランド、MTB-0 選手権大会（10/18-10/23）オーストラリア、トレイル0 選手権（9/11-9/19）スウェーデンへの選手派遣につき協力をおこなう。
- ・追加提案としての次の事項は事業推進会議で検討することとする。7 APOC 会議に出席する。8 IOF 総会に出席する。9 IOF 理事会に出席する。

#### 「9 広報出版事業」

- ・「電子媒体等により、会員他行政、・・・」と議案内容を訂正
- ・「オリエンテーリング ABC」を改定出版することを了承。内容部分見本を別紙に添える。内容について意見や考えは 1 2 月 6 日までに担当の青木理事に連絡すること了承。価格は 500 - 600 の見込み。

#### 「10 調査研究事業」

- ・追加 4 オリエンティア増加方策の検討「収支予算書」について
- ・議案書の内容について説明があり、基本的に了承された。なお、JOA 営利事業は文科省に届けを提出しているとのこと。税務上の配慮もある。
- ・「その他」事業推進会議提案の審議（資料別紙あり）
- ・山形県協会の休会届けの取り扱い協議の結果、山形県協会の提出文書を事務局より文書を添えて返送することとなった。

### 1 財務委員会の設置

オリエンテーリング振興特別基金の増加と JOA 財政の健全化を目的に財務委員会を設置することを了承、委員長に船橋が指名された。委員会設置の具体的な事柄は、伊藤、長谷川両副会長と相談の上、答申内容を 3 月までに模索する。

### 2 委員会関連

- ・競技専門委員会  
森田委員長より次の訂正提案があった。  
\*別紙資料「競技者登録に関する施行細則」1・4 における「・・・但し、年度途中で追加登録した者がいた場合は、逐次報告する。」は削除する。了承  
\*登録料について検討の結果次のような決定をみた。一般 2000 円、学生 1000 円、高校生 500 円
- ・選手強化特別委員会  
強化選手の指定を了承。なお、今後は選手追加を含め、委員会の中で採り進めることを了承
- ・トレイル 0 委員会  
委員会提案の別紙普及員 30 名の認定を行うことを了承した。
- ・普及指導委員会  
\*オリエンテーリング普及テキストを JOA 監修名義で発行を企画する。了承  
\*別紙フィットネス 0 規則を次回総会に提出する。また、指針については現在検討中であるが、同様に 3 月総会に提出の予定。了承

### 3 主催大会準備状況

- ・平成 16 年度東日本大会は愛知県開催を了承。西日本大会は開催できないとの空気が
- ・平成 17 年度全日本大会開催については、福岡が話題になり、北九州 OL の関係者と尾上理事が調整を行うことになった。

### 4 大会会場での物品販売

JOA 主催大会における物品販売について許可の取り扱いを事務局が担当してきたが、今後は主管県協会の取り扱いによるものすることを了承した。

### 5 WOC2005

準備状況の報告があった。（別紙資料）

### 6 全日本リレー選手権大会

WE クラスの人数構成を 3 名とする要請書が紹介された。意見交換の結果、ME、WE 両クラスについて競技専門委員会で検討をすることとなった。

### 7 次回理事会開催

平成 16 年 3 月 7 日 午前 11 時より開催とする。

以上

### 理事会審議のまとめ

以下のまとめは、理事会の審議結果を船橋の私見を含めまとめたものです。協会傘下各クラブの皆さんの理解が得られますよう適宜参考にして下さい。すでにお届けしてありますように、今回の理事会に先立ち、有志理事 6 名による勉強会を行いました。意見交換の内容は理事会出席の全理事に配布しました。貴協会の声、改善意見・提案等の情報をぜひ当方におよせください。次回の勉強会は 3 月総会前に行われるとの予想です。

#### 1 議事録確認

JOA 理事会議事録の確認と配布が不十分でした。今回は議事の冒頭において議事録確認を要請し、出席理事回覧の形で議事録確認をいたしました。なお、議事の模様は録音をしています。

#### 2 事業推進会議

この会議は、前大野会長の発案で設置されたとのこと。理事会審議や JOA の主要行事等会議の役割は重要な働きをしています。貴協会からの提案・要請文書は「JOA 御中」として事務局に送付されるようとの伊藤副会長の見解です。

### 3 財務委員会の設置

JOA の財政は改善されていません。この委員会の設置は小野会長の意向も反映されているものです。

JOA 運営の抜本改革が必要ではないかと考えますが、難題であることには変わりありません。平成 16 年 3 月までに一つの方向を見出す努力が要請されています。委員会の構成は今後に持ち越されています。具体的な検討は事業推進会議を経てとの見通しです。

### 4 平成 16 年度主催大会

第 30 回 東日本大会 平成 16 年 11 月 7 日(日) 愛知県(富山県辞退による変更決定)

第 25 回 西日本大会 開催中止の見通し

第 13 回 全日本リレー大会 平成 17 年 1 月開催予定 埼玉県(埼玉県協会は当初計画で実施を確認済)

第 31 回 全日本大会 平成 17 年 3 月 20 日 静岡県

### 5 海外競技会(選手権大会)への選手派遣

WOC 2004 年 9 月 11 日 - 19 日 スウェーデン

JWOC 2004 年 7 月 3 日 - 10 日 イタリア

APOC 2004 年 5 月 21 - 30 日 カザフスタン

スキー 0 選手権 2004 年 3 月 6 日 - 12 日 フィンランド

MTB - 0 選手権 2004 年 10 月 18 日 - 23 日 オーストラリア

トレイル 0 選手権 2004 年 9 月 11 日 - 19 日 スウェーデン

### 6 オリエンテーリング ABC の改訂

現在の「オリエンテーリング ABC」は在庫がなくなりました。改訂版を作成中です。年明けには完成の予定です。A5 版 32 頁(一部カラー版)で作成、価格は 500 - 600 円の予定です。

### 7 競技者登録

競技者登録は平成 16 年度暫定期間をなくし、平成 16 年 2 月より 7 月末日を登録受付期間となります。また、学生の登録料について検討がなされ、意識向上につながるの見解から。

登録料は「一般 2000 円、学生 1000 円、高校生以下 500 円」と決定しました。都道府県協会からのはこの半額を納入することになります。改訂内容は事務局より文書で通知されます。なお、学生には、大学院生をふくみます。さらに高等専門学校の学生の取り扱いを含む詳細内容は 12 月 22 日予定の競技専門委員会で検討されるものと考えます。

### 8 フィットネス 0

従来、トリム 0 として親しまれたオリエンテーリングの内容を大幅に改正します。トリム 0 を改め今後はフィットネス 0 として普及をはかります。規定は今回の理事会で承認されました。運用の指針を普及教育委員会で検討後、ともに 3 月総会に図る予定です。今後は公認大会の併設行事はフィットネス 0 の規定で開催となります。弾力的な内容になっていますので、工夫の上オリエンテーリングの普及にご尽力いただきたいと思います。

### 9 主催大会における物品販売

主催大会における物品販売については、従来事務局で適宜対応してまいりました。今後は主管県の裁量にまかされることになりました。大会企画の中で活用をお願いいたします。

### 10 WOC2005 強化選手

男子 11 名、女子 11 名計 22 名の選手が強化選手をして承されました。詳しくは別紙配布の資料を参考にしてください。なお、今後の追加選手の指名を含めた取り扱いは選手強化特別委員会内部で実施することになりました。合宿などの訓練を随時行う予定です。各県協会のご理解とご協

力をお願いいたします。

### 11 WOC2005

すでに実行委員会が組織されました。(組織内容については、まだ資料を入手していません。)地図作成のための協賛金として 475 万円が集まりました。皆様のご支援に感謝します。WOC2005 の会期は 2005 年 8 月 10 日 - 14 日です。また、2004 年 5 月上旬と 2004 年 11 月 7 日(東日本大会をかねてのプレ大会が予定されています)。

### 12 全日本リレー選手権大会

ME, WE クラスにチーム編成を 3 人 1 チームとする構想が出てきました。競技専門委員会で検討を行い、平成 16 年度より改訂競技規則で実施の運びとなるものと考えます。

以上

## 長野県選手登録状況

全日本大会(2004 年 3 月 28 日開催: 山口県秋吉台)に参加される方は、以下の選手登録番号を利用してエントリーしてください。

167-20-001 元木 悟  
174-20-002 丸山 茂樹  
174-20-003 加々美 健朗  
169-20-004 鳥川 秀司  
179-20-006 降旗 芳典  
177-20-007 飯島 邦彦  
148-20-012 美谷島 孝  
148-20-013 目黒 一夫  
157-20-014 須田 剛  
161-20-015 木村 佳司  
180-20-029 立花 聡  
173-20-035 薛 孝太郎  
174-20-040 金田 哲生  
168-20-041 矢島 健一郎

276-20-019 元木 友子  
272-20-024 薛 収子  
278-20-025 上松 佐知子  
260-20-032 木村 初美  
279-20-037 蓬萊 真子  
278-20-038 松澤 理子  
276-20-039 竹内 泉



全日本リレー大会風景より

長野県女子の失格判定をめぐって、調査依頼を行う選手団調査の結果、隣接コントロールを通過していることが判明した。

## 会費納入のお願い

会費の納入方法を変更し、複数年一括支払いも出来るようになりました。是非、便利でお得な複数年一括支払いをご利用ください。（年 3000 円が 2500 円に）

一般・団体	1 年分	3000 円
	2 年分	5500 円
	3 年分	8000 円
	4 年分	10000 円
学生	1 年分	2000 円
	2 年分	3500 円
	3 年分	5000 円
	4 年分	6000 円

### 会費振込先

郵便振込口座 00520-9-30241

加入者名 鳥川 秀司

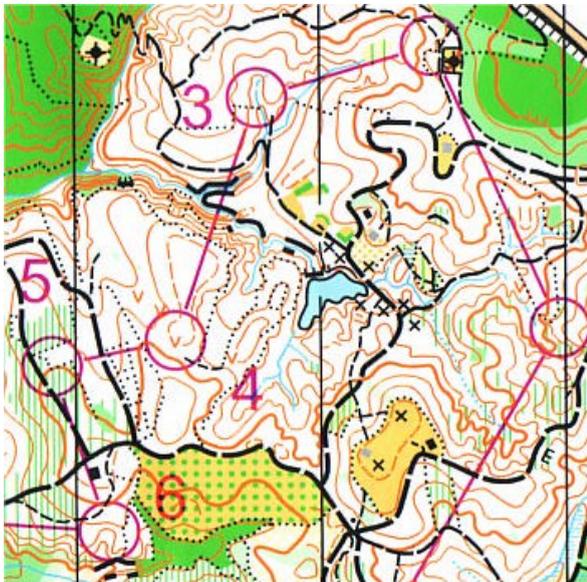
または

銀行振込 八十二銀行飯田支店（普）480853

口座名 長野県オリエンテーリング協会

### 注意事項

必ず、備考欄に振込んだ会費が何年度の会費であるかを記入してください。（例：02～05 年度分）



全日本リレー大会の地図

通行可能度の良い丘陵地が広がっている。  
トレインも天気も良かった素晴らしい大会でした。

## 全日本リレー大会こぼれ話

茨城県OL協会の某氏から、全日本リレー開会式での裏方情報をいただきました。昨年の全日本リレーの開会式にJOAの小野清子会長が現れて挨拶したことをご存じの方もおられると思います。小野会長は現役の国務大臣でもあり、警備は厳重で、運営者側はそのおかげで何かと苦労もあったようです。

まず、いかに自身が会長を務める団体の全国選手権だとしても、現役大臣が直接挨拶に訪れることはまずないらしい。今回の全日本リレーは、茨城県オリエンテーリング協会会長の狩野安参議院議員(自民党亀井派)からプッシュがあったとのこと。

小野会長は当日水戸まで常磐線に来て、そこから覆面パトカーの先導？で来たらしい。（帰りは間違いなく覆面パトカーがサイレンを鳴らして先導した）常磐線+車という手段は、何よりも警備の都合を優先して決められたらしい。茨城県協会の二人の副会長が駅までお出迎え。

小野会長は開会式会場の体育館の裏口から入場。選手と同じ

出入り口は使わない。小野会長は選手から目のつかない部屋で待機。当日は物置！で待機していたらしい。どの程度用意していたか（掃除など）は不明。

警護のSPは、見えないところの人員も合わせて約 20 名！専属SP+茨城県警のSP課？ 先乗りSPも数名やってきた。爆発物のチェックをどこまでやっていたかは不明。

SPは運営者以外立入禁止の部屋にも勝手に無言で（重要）入ってくる。あまりの怪しさに原田理事長が「てめえら挨拶ぐらいしろ！」とどやしつけたとか。

開会式は選手の手荷物持ち込み禁止。これは茨城県警の発案で決まったこと。ただし専属SPはそこまでは求めてなかったらしい。小野会長は帰路水戸駅で改札口を通らず、駅長室経由で駅に入場。

長野県選手団の多くが全日本リレー大会の開会式に出席されました。オリエンテーリングの開会式で手荷物持込禁止になったのは初めてでした。



開会式で挨拶する小野清子 JOA 会長 (現・国務大臣)



開会式に臨む長野県選手団の代表